



藤岡 緑 議員



ダンボール間仕切りでプライバシー確保を

自主防災会の充実に、町の支援を

地域防災力が要^{かなめ}

問

地域防災力アップのため町がどこまで支援できるのか。

町長

- ① 町内に9か所の指定避難所がある。昨年町の総合防災訓練で筒井、宗意原地区の合同訓練をした。今後もモデル的な合同避難所運営訓練を実施し、自主防の役員や防災士に住民役として参加してもらう取り組みの計画もある。
- ② 防災士がスキルを活かしながら、地域防災力向上に積極的参画できるように働きかけたい。
- ③ 名簿作成については、法律的な根拠がないため、個人情報など住民個々の理解の下、収集し、防災に活かしてほしい。

国体に、おもてなしや観光アピールは

町の魅力を全国に発信しよう準備中

問

国体は全国から集まる人々に町を知ってもらうチャンスとなるおもてなしや観光面の充実に向け、町民との協働の準備が必要では。

副町長

- 競技会場の最寄り駅に案内所の設置、周辺道路には花プランター、歓迎のほり旗、でお迎え。訪れた方々と町民の交流の場に町の特産品の無料提
- 供を。町民ボランティアグループとの協働による周遊観光パンフの配付や、レンタル自転車の設置の検討も始めた。